

高校生ポスター講演

5.19 北九州国際会議場&AIM

第79回分析化学討論会 高校ポスター講演に化学班の「水の硬度」が参加しました。この講演は、高校生がポスター発表を行い、分析化学に関する諸分野の研究者や学生との交流を通して、化学全般への関心を持ってもらうために行われています。ポスター発表では、八幡高校を含め7校が参加し、発表を行いました。他校のポスター発表や「生活に密着する分析化学」の講演なども聞くことができ、とても勉強になりました。



第1回理数科集会

5.21 本校 第2体育館

司会 3年1組 秀田 沙織里(木屋瀬中学校)
3年2組 山内 朋 (永犬丸中学校)

「熊本地震について」

1年1組 下田 悠夏 (石峯中学校)

「自然の中に存在する酵母についての研究」

1年2組 豊野 亮 (板櫃中学校)

「心を育てる」

2年1組 奥田 愛弓 (木屋瀬中学校)

「フラダンスについて」

2年2組 塩見 晴良 (二島中学校)

「おすすめの文房具」

3年1組 戸賀瀬 薫 (槻田中学校)

「rural sisters～地域を愛する～」

3年2組 永里 陽菜 (仲津中学校)

永嶋 千裕 (岡垣中学校)

矢加部 愛 (遠賀中学校)



福岡県高等学校理数科課題研究発表大会が行われました。本校は、昨年度の課題研究成果発表会で研究・発表内容が優れていた「メダカの行動」の発表を行いました。現在、課題研究を行っている理数科2年生も参加しました。先輩方や他校の発表の仕方・研究内容・質疑応答の対応など学ぶことも多く、熱心に聞き入っていました。今後の課題研究が楽しみです。



どの高校も実験の過程などに独自の工夫が多く見られた。実験の内容・結果から得られる考察は、一つの研究を通して一貫しており、自分たちの研究に足りなかったものをたくさん学ぶことができた。
3年 黒岩 竜牙 (引野中学校)

昨年は課題研究を始めてすぐだったので先輩達の発表を見て、自分達も同じようにできるのか不安でした。1年間研究を行い、自分が発表する立場になり、とても良い経験になりました。他校の発表も興味深いものが多く、勉強になりました。
3年 川田 志結果 (上津役中学校)

今回、学校の代表として発表することができ、光栄に思っています。一方で他校の発表を聞いて、内容の量や細かい説明など、足りないことが多かったと実感しました。今後の発表では、多くの反省を取り入れ改善していきたいです。このような貴重な体験をさせていただいたことに感謝し、この経験を活かしていきたいです。
3年 瀬々 祐紀 (高見中学校)

他校のレベルの高い発表を聞いて、これから私達も課題研究を行っていくうえで、考えなければならぬことや仮説の立て方や研究の進め方などを学ぶことができた。今後の自分達の研究に幅広く活用していこうと思った。
2年 杉岡 拓海 (浅川中学校)

今回は、文化祭に比べて緊張しなかったのが良かった。残念ながら入賞することができなかったが、他校のすばらしい内容を聞くことができ、とても有意義な発表会だった。山口でのポスター発表に向けての反省点や改善点も見つかったので、修正していきたい。山口での発表に向けて頑張ろうと思う。
3年 立花 健人 (則松中学校)

先輩達が他校の生徒からの質問に、全て答えている姿を見てすごいなと思いました。私が実際にステージに立って、研究成果を発表している姿を想像してみると、質問に対して正確な答えが返せるのか不安になりました。班員の誰かに任せればいいとは決して思わずに、どんな質問にも答えられるように「なんとなく」ではなく、根拠を持って研究しようと思いました。
2年 島田 夢乃 (枝光台中学校)

～ヤクルト工場見学～



「生きたまま腸で働く」ために、胃液や胆汁に負けないように改良する技術を作出した代田さんはすごいと思いました。また、利益を優先するのではなく、一般の人々の健康のために働く姿や生命科学の道を極めていることに感動しました。
2年 前田 弥香 (高見中学校)



私の手元に届くまでに様々な工夫がなされていることを知って、ものづくりに対するイメージが変わった。また売られているもの一つ一つすべてに強い思いを抱いていることが分かった。普段気づくことができない部分に触れることができて本当に良かった。
2年 於保 有紗 (則松中学校)